

(3) 配線図

① 安定器使用の場合

② コンデンサ使用の場合

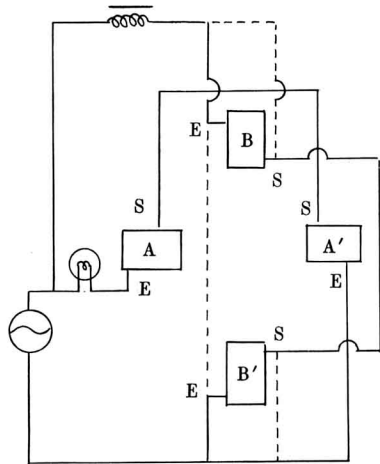


図-3

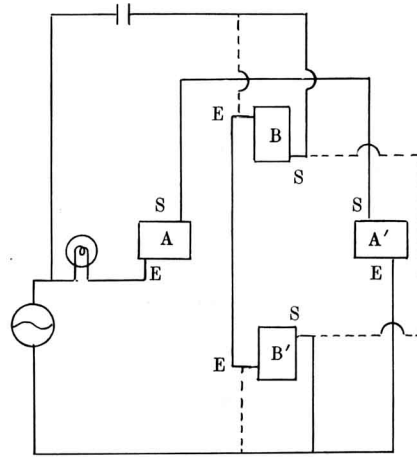


図-4

図-3, 4で示したA-A', B-B'は、それぞれボルトにフォルマール線を巻きつけた電磁石用コイルで対をなしたものである。

図-3の配線図はけい光燈用安定器を使用した場合であり、実線で示したのが回転子が時計方向に回る配線である。またB-B'の破線で示されたのが反時計回りの配線である。

図-4は、コンデンサを使用した場合の配線図であり、実線で示したのが時計回り、破線で示したのが反時計回りである。

図3, 4で共通な配線はA-A'であり、B-B'の配線を交換すれば正転、逆転と自由に回転方向が変えられるように、ミノムシクリップを使ってしくんだものである。なお図中にS, Eという記号がついているが、これはボルトにフォルマール線を巻きつけるとき、Sが巻き始めで、Eが巻き終りを意味している。

(4) 材料表

№	品名	寸法等	数量	№	品名	寸法等	数量
1	塩ビパイプ	外径 60 ^φ × 40	1	6	平行ビニール線	1 m	1
2	ボルト	M8 ネジ部長 30	4	7	平型差込プラグ	125 V, 5 A	1
3	レセプタクル	250 V, 6 A	1	8	安定器, コンデンサ	200 V, 8 μF	各 1
4	電球	60 W	1	9	木台	10 × 104 × 200	1
5	L金具	20 × 40	1	10	ビスねじ, ステップル	M3・L10, 絶縁用	若干